

学科通信（G）【第4号】

◇いくぞ全国！

連休も終わってしまい、あっという間に5月も下旬です。来週からは花苗の販売が始まります。忙しくなってきますね。バタバタしそうですが、その慌たしさも君たちと一緒に楽しんでいきたいと思っている学科長です。

今月、農業クラブの東北連盟の代議員会で青森県に行かせていただきました。青森県は8月の農業クラブ東北大会の開催地です。プロジェクト発表分野I類で、G科のダリア研究班が山形県代表として出場します。この大会で最優秀賞となると全国大会への切符を手に入れることができます。全国大会は北陸大会です。行けたらいいね。日頃の小さな積み重ねが気付いたら大きな成果や、自分の自信になっていたりするものです。ダリア研究班だけでなく、一人ひとりが頑張って自分を良くしていったほしいものです。お互いに高め合えるととても良いと思います。

ちなみに、ダリア研究班を指導している遠藤先生は、前任校で食用ほおずきの研究班を指導し、農業クラブ全国大会最優秀賞、農林水産大臣賞を生徒とともに獲得しました。学科長も側にいて学ぶことが多いです。すごい人のことをレジェンドと言ったりもしますが、まさにレジェンド。いや、LEGENDO。ね、レジェンドには遠藤が入っているでしょう。あれ、スペル間違えたかしら？ 文責 齋藤

◇齋藤曜介先生より

「花は話さないが 花は示す」

この意味は、態度で示すということです。人は口ではいくらでも言えますが、行動が伴ってなければいけません。私も人のことは言えませんが…

黙って咲かせる花のようにジッといろんなことに耐え、態度で示したいものです。辛いときは教えてくださいね…

皆さんが移植してくれた花苗たちは今キレイに花を咲かせています。帰り際でもサッと立ち寄って愛でて見てはどうでしょうか？ちょっとした心の余裕が明日へ繋がるかもしれません。

◇坂由美先生より

現在我が家の玄関に飾っているフラワーアレンジメントです。テーマ《 初夏 》

花材：やまぼうし・芍薬

芍薬と言えば・・・大和美人を表現する言葉に《立てば芍薬座れば牡丹 歩く姿は百合の花》知っていますか？（芍薬・牡丹・百合 その花姿をすぐに思い出せますか？思い出せない人は、ググってみてください。）諸説ありますが、座っている美人が立ち上がって歩き出す一連の所作（立ち居振る舞い）も美しいという意味が込められているそうです。美しい所作には気品があります。皆さんにも美しい所作を心がけて欲しいと思います。

